

枚岡ネイチャークラブ22年度セミ羽化観察会報告書

開催日時：22年7月23日（土）18：30～21：00

開催場所：枚岡公園事務所周辺 ドングリ広場、森の工作室周辺、下の階段付近

参加者数：事前に申込のあった19人（子供連れ6家族+夫婦1家族 うち子供10人）

：スタッフ10名・枚岡公園管理事務所(駐車場開閉管理)2名

概要

当日はスタッフ17時45分集合を予定していたが諸々の下準備もあり17時くらいから集まっていたが準備にかかって頂いた。紙芝居の確保にはヨーコさんに図書館に何度も足を運んで頂いたようでご苦勞をおかけしましたが、下見時、事前に確認の通り必要なものは皆さんのご努力により揃い受付開始前には参加者を迎えられる準備が整いました。



下見は7月15日（金）に実施しましたが、当日には東大阪市役所の広報により今回参加者全員が決定して



おり公園事務所からお断りを入れていただいた方も多くおられたように聞いています。また直近で第7波コロナ禍の感染が拡大する状況となったため中止になるのではと心配される参加者からの問い合わせも公園事務所にあったとの報告も受



けております。ともあれ事前申し込みのあったかた全員参加し無事開催に漕ぎ着けたので安心いたしました。

遅れたご家族もあり計画より10分程度遅れての観察会開始となりました。先の述べたようにコロナの感染拡大ということもあり下見時に予定した手指消毒、体温測定に加えて血中酸素濃度の測定も行い参加者の皆さんに安心して参加いただけるように徹底した感染防止対策をおこなった上での開催となりました。



タモリ司会のもと観察会の開始を宣言、会長のイッシーさんからコロナ、熱中症対策下でのマスク着用などのついで

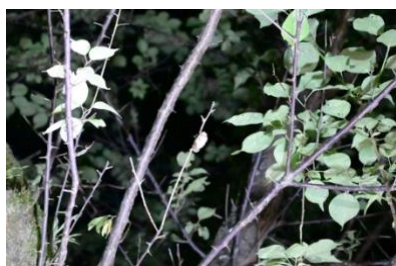
の注意、枚岡ネイチャークラブの説明等わかりやすくしてもらいました。続いて参加者のお世話をするスタッフの自己紹介に続いて担当する班名の案内を行いました。また司会よ

りコロナ対策として密を避けることや観察時の子供さんへの安全対策の注意、観察時にはセミを直接触らない・踏みつけない、草むらに入るときはダニや蜂などの害虫にも注意する事など説明しました。

事前のセミ知識としてヨーコさん、もぐりん、ミキリンが協力、セミの羽化の様子を非常に分かりやすく楽しい紙芝居にして頂きました。セミの生態、羽



化の仕組みを絵本で説明してもらい観察会を始める上で非常に参考になったようです。ま



たモコタンが集めてきてくれたセミの産卵痕を参加の皆さんは興味深くみていたのが印象に残りました。

続いてハシくんによるセミクイズを実施していただきましたが、子供たちはこの観察会に参加するだけあってセミに詳しい子がたくさんいたようです。セミの抜け殻を切つての説明には皆さん非常に興味を持っていました。

しかしながら子供たちの元気な声と予想以上の正確な回答にスタッフもタジタジの様子でした。



続いてシバちゃんからセミの種類、鳴き声などを説明してもらいました。柴ちゃんに持ってきてもらった虫かごのセミに恐るおそる触れる子もいたが、今日の観察会で今までセミをさわれなかった子もセミに触れることができるようになったようです。

そうこうするうちに日も暮れてきて受付時にノラさんに作っていただいた3色のセミの折り紙で班分けした3班それぞれの観察場所に担当のスタッフと共に移動し観察を開始していただいた。

1班のドングリ広場では3ヶ所で羽化進行中の幼虫を確認する。後の感想で確認したところ同一家族で2か所発見したとお父さんが発表されていきました。2班は森の工作室周辺の樹木等を探すが範囲も狭く発見に至らず、ドングリ広場で発見の報告を聞いて途中の駐車場付近を探索しながらそちらに向かいました。駐車場近くではカブトムシの幼虫を子供がを見つけました。3班の公園階段下でも1か所で羽化の様子が見られたようです。



3班の皆さんも羽化の様子が発見されたドングリ広場に集合して観察をしました。しかし羽化の始まりから完全に終わるまでおおよそ1時間半がかかるとの事です。羽化を待つ間子供たちは星空の観察をしたり、街の方で花火があがっていてみんなで暫し花火の観察会となりました。羽化の途中で午後8時半には一旦駐車場からの出庫をして頂き、その後観

察会の再開となりました。羽化にはまだまだ時間がかかるため午後9時前には本日の観察会の終了を宣言し皆さんの感想をお聞きしました。下記に本日参加いただいた方々の感想を掲載します。

参加いただいた皆さんの感想

初めて夜の公園へ来て楽しかった

暗くて恐かった

貴重な体験であった

羽化の途中が見られてよかった。羽化が成功してほしい

資料で事前に教えてもらって予備知識ができてよかった

羽化の合間に花火、星空観察ができて良かった

現実にセミの羽化の観察ができた

セミの歩いているのを初めてみた

家の近くで羽化を初めてみて良い経験であった

スタッフ

草が刈り込まれていて観察には状況は厳しい、来年が心配である

セミが少ないのは草刈機の影響などもあるのかもしれない

遅い時間の方が条件はいいが子どもが対象なので難しい

今年はセミの鳴きだしも遅かった

スタッフのラインメールが気づけなかった

子供の方が世界最大の昆虫などよく知っていて感心した

幼虫が穴から出てくるときは中足を反対側に出して落ちないように出てくる→来年の紹介で使ってみるか？